

ふくしまの森づくり、人づくりに活用しています。



# 緑の募金のお願い

緑化運動標語「希望の芽 緑と一緒に 創る未来」

緑の募金は、緑豊かな美しいふくしまを未来につなぐため、地域の人々の身近な緑化活動や、森林の整備、次代を担う青少年の森林体験活動などに役立てております。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

募金運動期間 ● 【春の新緑シーズン】4月1日～5月31日 【秋の紅葉シーズン】9月1日～10月31日  
募金の窓口 ● 公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会、各市町村緑化推進委員会

公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会 〒960-8043 福島市中町5-18 福島県林業会館内 TEL 024-524-1480

## ●道の駅かわまた



町特産品を販売する「かわまた銘品館シルクピア」と農産物直売所の「愛菜館こころ」、織物の歴史などを紹介する「おりもの展示館」、機織、染色の体験ができる「からりこ館」の4つの施設があり、地域の交流の拠点となっています。

## ●羽山の森美術館



閉校した旧福沢小学校を改修し、長い町の歴史の中で育んできた、川俣町ゆかりの画家の作品を中心に常設展示している美術館です。施設内の企画展示室では各種作品展や児童生徒絵画作品の展示が行われています。

## ●おじまふるさと交流館

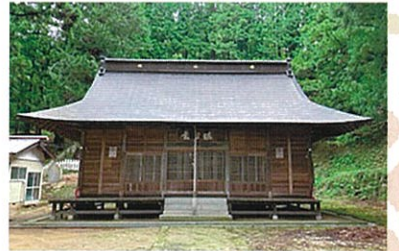
閉校となった川俣町立小島小学校の校舎・体育館・グラウンドはそのままの形で残した自然体験宿泊施設です。豊かな自然環境のなかで、さまざまな体験や交流活動、部活動やスポーツ少年団の合宿、会社の研修会にも利用できます。



## 川俣町のみどころ

## ●楯和気神社 (ふくしま緑の百景)

楯和気神社は鶴沢字宮地内にある由緒ある神社で、ご祭神は大己貴命（おおなむちのみこと）、事代主命（ことしろぬしのみこと）、源義平が祀られています。源義平は開運出世の守護神として鎮座し、地元の方が受験や部活などの祈願で参拝しています。社殿や境内神社が立ち並び、地元の方に大切に守られているほか、数基の記念碑があり、戊辰戦争松沢村農兵戦死者の碑が有名です。ご神木や森が県内で高い評価を得ており、ふくしま緑の百景に選出されています。



## ●春日神社

春日神社は、嘉祥3年（850年）伊達家の祖である山陰中納言藤原政朝卿により、奈良の春日大社よりこの地へ勧請されたと伝えられています。小手26郷の惣社として古くから信仰されてきました。

社殿は江戸時代中期、享保16年（1731年）に工を起し、同20年（1735年）に上棟、元文5年（1740年）に完成、遷宮したもので、すべて信達二郡の氏子の協力により造営されました。階下の石の鳥居はその記念に建てられたもので、東柱正面に文字が刻まれています。

一方、社殿階下の御供殿（長床）は、旧社殿の古材を用いて建てたといわれていますが詳細は不明です。寛政8年（1796年）に建てられた簡素な建造物です。祭礼日に神事（十二膳献饌等）に用いられ、町民にも親しまれている建物です。



## ●秋山の駒ザクラ

女神山の麓にあるエドヒガンの巨木。樹齢推定500年以上とも言われ「八幡太郎駒止めの桜」との伝説が残ります。3分から4分咲きのときは薄紅色、8分咲きから満開時には白色を帯びた淡紅色の美しい小花を咲かせます。

